

周防大島町で子供たちによるタケノコ掘りが実施されました

周防大島町三蒲地区で活動している森林ボランティアグループ「美しい三蒲を創る会」（会長：吉兼洋一）は、令和6年4月11日（木）に地元の小学生を招待してタケノコ掘りを実施しました。このタケノコ掘りは毎年の恒例行事で、子供たちも楽しみにしており、地元の三蒲小学校と明新小学校から22人の児童が参加しました。

会が管理している竹林にはたくさんのタケノコが生えており、子供たちは協力しながら掘り取り作業に取り組みました。掘り取りには力が必要になるため、低学年の児童は会員や先生に手伝ってもらいながら大きなタケノコを掘り出していました。約1時間の作業で軽トラック2台分のタケノコを収穫することができました。グループの吉兼会長は、今年はたくさん生えていた。地元の美味しいタケノコを味わってほしいと子供たちに伝えていました。

美しい三蒲を創る会では、このような取り組みを通じて活動への理解促進を図るとともに、今後も竹林管理や環境整備に取り組んでいくこととしています。



会員が子供たちに掘り方を指導



大きいタケノコ採れるかな



袋いっぱい採れました